

価格 定点観測

震災で売却が増加

リゾート会員権価格は弱含みが続いている。東日本大震災を受け、売却により現金化する動きが増加した。ゴールデンウィーク前の4月中旬からは、震災後に途絶えていた買いも出始めたが、依然として売りが優勢だ。

原発事故の影響もあり、長野県や関西など東京より西に位置する施設は比較的人気がある。これまでの値下がりでも100万円を割り込んだ物件に



ついては「値ごろ感があるとして、購入する動きも出ている」(仲介大手のe会員権)という。

クラブ名(運営会社)	種類・場所	種別	流通価格(万円)	
			4月下旬	3月中旬
東急ハーヴェスト (東急不動産)	蓼科	共	155~212	150~200
	勝浦	共	-	140~160
	伊東	共	220	165~220
エクシブ (リゾートトラスト)	伊豆	共	45~250	50~280
	軽井沢	共	45~380	45~650
	初島	共	25~500	40~750
	鳥羽	共	55~400	50~400
	琵琶湖	共	45~360	50~450
サンメンバーズワールド ドホリデー (リゾートトラスト)	ゴールド	預	61~80	61~80
	シルバー	預	30~45	25~42
	ブロンズ	預	5~20.5	12~23

(注)共=不動産共有制、預=預託金制、仲介会社を通じた実勢価格、名義変更料などは原則含まない

リゾート会員権